

海の職人ってどんな仕事？

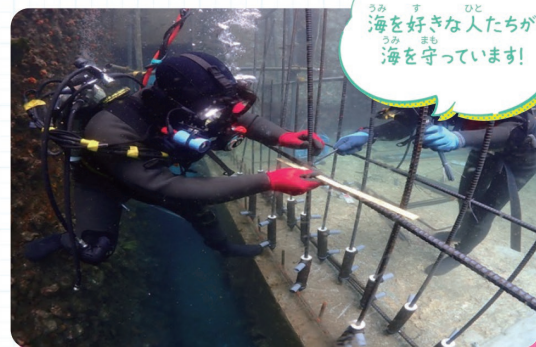
海にかかる橋や防波堤など、
海を造り海を守るお仕事だよ。

100を超える船舶を所有していて、30余名の潜水士を始めとする全ての社員が『海の職人』となることを目指している水の職人集団！「海を造る」匠の会社として、また災害時には「海を守る」力強い防災会社として社会に貢献できるよう努めているよ。



100隻の作業船と海の職人集団

三國屋建設は、海や河川はもちろん、池や沼、ダムなどあらゆる水にかかわる水上や水中の作業を、自社の作業船と潜水士で行うことができる港湾専門の工事会社です。これまで蓄積した経験や技術を生かし、より安全で効率的な作業を提供しています。『三國屋建設の技術を茨城の海から世界へ』を目標に日々技術の向上に取り組んでいる会社です。



潜水士は、水の中で作業をします。ただ潜るだけでなく、溶接やプロペラの清掃など、陸上では専門ごとに行う作業を、水中では潜水士が全て行っています。

工事や業務を行う「作業船」には、大きなものを運ぶ箱型の船「台船」や沖の防波堤まで作業員を運ぶ「交通船」、事故やトラブルを防ぐための「安全監視船」などがあります。



はたらく人に聞いてみた！



INTERVIEW

起重機船や船舶などを駆使して、港・橋などを造る仕事をしています。潜水士や船長などのさまざまな職種の仲間と力を合わせて造り上げることが、この仕事の面白いところで、苦労をして造った構造物を見たときにやりがいを感じます。

施工管理技士

阿部 貴史 さん



INTERVIEW

水中で溶接や維持管理の点検などを行う潜水士のサポート業務を主に行っています。最近では「潜水士」として水中作業を行う機会も増えてきたので、先輩方からたくさんのご指導を学び、一人で何でも作業できるようになりたいです。

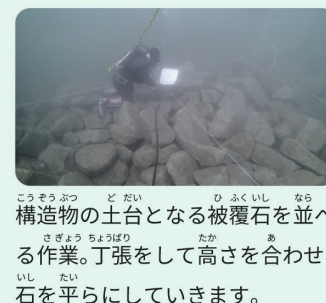
潜水士

東迎 高樹 さん

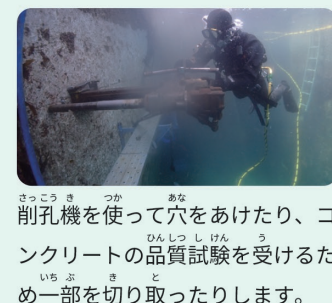


水中での作業と作業船の紹介

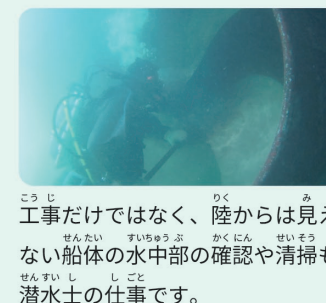
被覆石ならし



削孔・コア抜き



プロペラ清掃



潜水士船



クレーン付台船



起重機船



ここにも注目!!



写真のクレーン付台船はすべて三國屋建設が所有しています！



海の職人を表すマスコットキャラクター「みくくにー」



茨城県神栖市奥野谷8083-1 0299-96-5068
 会社ができた年:1972年 人数:225名 <https://www.mikuniya-web.jp>